

東京建築祭 関連講座

# 東京 至極の和室を 楽しむ

—東京建築祭でみつける隠れた魅力—

新陳代謝が著しい東京は、新たな建築作品の宝庫です。その一方で、江戸時代からの伝統を受け継ぐ「和」の建築もまた豊かな蓄積を持っています。関東大震災や戦災を乗り越えて現代に伝えられた茶室や書院、華族や実業家らが営んだ邸宅、近現代の建築家たちが挑んだ新たな和室など、一見すれば同じ「和」で括られがちな作品も、それぞれが異なる物語を経て誕生し、別々の魅力を持っています。今回開かれる「東京建築祭」では、昨年より範囲を拡大したことで、こうした「和」の建築も多数公開されます。そこで、東京に潜む「至極の和室」を、日本建築史、近代建築史、設計者の3名の視点から選定し、その魅力を語ります。次に「和室」を訪れるとき、きっと新しい発見があるはずです。

## 現代・和室の会とは

「和室文化」を総合的に把握し、その固有の価値や多義的意味を解き明かしながら、次世代への継承と無形文化財としての国際認知を目指す団体であり、和室に関わる多方面の研究者や行政、設計者、職人・生産者等で構成し、セミナー・見学会等の活動を行う。出版として『和室学』、『和室礼賛』。

## 講師



**内田 青蔵**

(工学博士、神奈川大学特任教授、現代・和会 会長)  
1953年生まれ。神奈川大学建築学部建築学科教授を経て、2023年4月から現職。



**上西 明**

(建築家、現代・和室の会 常任幹事)  
1959年生まれ。東京大学大学院修士課程修了。横総合計画事務所を経て、上西建築都市設計事務所を設立。



**小沢 朝江**

(博士(工学)、東海大学教授、現代・和室の会 副会長)  
1963年生まれ。神奈川大学大学院修士課程修了。

2025年**5月21日**(水)

**時間** 19:00~20:30 (18:30開場)

**会場** 日比谷図書文化館  
地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)

**定員** 200名(事前申込順、定員に達し次第締切)

**参加費** 1,500円

東京建築祭

東京建築祭公式サイトはこちら



## お申し込み方法

電話(03-3502-3340)、ご来館(1階受付)、お申し込みフォームいずれかにて、下記の情報をご連絡ください。  
①講座名、②お名前(よみがな)、③電話番号、④メールアドレス(「お申し込みフォーム」からの場合) \*小学生以下のお子さまが参加される場合、保護者の同伴が必要です。(同伴者の方にも参加費が必要です)

お申し込みQRコード



## 交通アクセス

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」A7出口/徒歩3分  
東京メトロ

●丸の内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口/徒歩3分

●千代田線「霞ヶ関駅」C4出口/徒歩3分

JR「新橋駅」日比谷口(SL広場) 徒歩10分

※当施設に駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4

Tel 03-3502-3340 (代表)

